

令和3年7月調査 賃金実態調査報告書(要約版)

宇城久区域商工会議所・商工会広域連携協議会

宇城久地域ビジネスサポートセンター

(宇治商工会議所・城陽商工会議所・久御山町商工会)

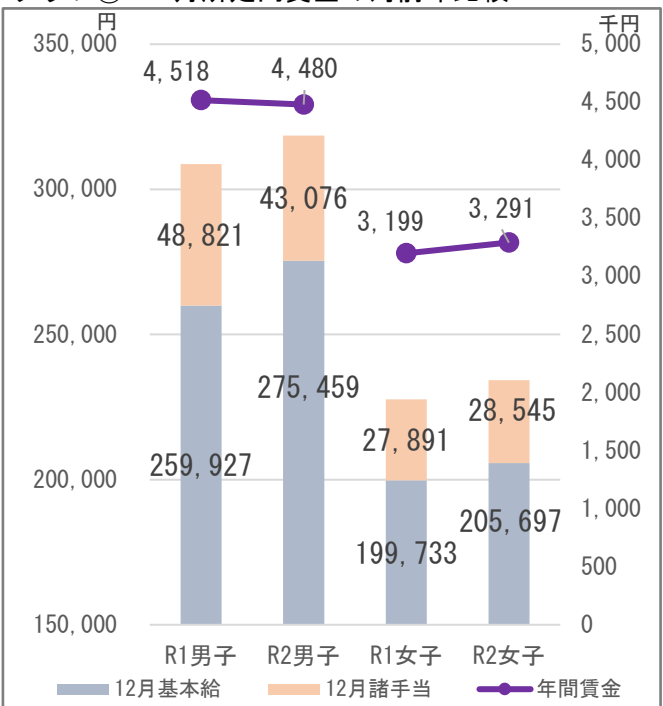
宇城久区域商工会議所・商工会広域連携協議会では、企業の賃金等の実態を把握し、労働環境の整備や雇用の確保など今後の企業経営の参考に供することを目的として、毎年7月に宇治・城陽・久御山区域内に事業所を有する企業1000社を対象に「賃金実態調査」を行っています。

今回は本年7月に、令和2年12月期の基本給や諸手当、令和2年1月～令和2年12月の年間賃金についての調査を行い、257社から回答(回答率25.7%)を得ました。以下は賃金実態調査結果の要約です。

①業種別平均賃金

区分	集計事業所数	集計人数	平均年齢	平均勤続年数	令和2年12月の所定内賃金		年間賃金
					基本給	諸手当	
全業種平均	男子 224社 女子	1370人 453	45歳 44	14年 12	275,459円 205,697	43,076円 28,545	4,480千円 3,291
製造業	男子 108 女子	855 218	45 44	14 11	272,615 212,990	45,120 26,613	4,563 3,286
卸売業	男子 13 女子	62 28	43 45	15 15	278,121 184,065	28,901 21,295	4,364 3,600
小売業	男子 24 女子	87 58	44 43	14 11	259,616 210,529	46,747 25,114	4,240 3,183
飲食業	男子 10 女子	33 11	43 37	9 5	186,028 165,235	50,520 9,590	3,666 2,834
運輸・通信業	男子 8 女子	73 17	52 46	17 14	247,089 199,874	32,465 22,176	3,989 3,538
建設業	男子 24 女子	127 34	47 50	13 12	312,211 230,345	43,462 22,805	5,127 3,800
サービス業	男子 24 女子	85 64	44 44	14 12	258,240 185,777	29,562 46,147	4,262 3,235
その他の業種	男子 13 女子	48 23	48 48	13 10	389,295 185,032	52,254 29,294	3,571 2,553

グラフ① 12月所定内賃金の対前年比較



令和2年12月に支払われた基本給は、全業種平均で男子275,459円(45才、勤続14年)、女子205,697円(44才、同12年)。諸手当については、業種平均で男子43,076円、女子28,545円であった。

また、令和2年1月～12月の間に支払われた年間賃金(所定外賃金・賞与含む)は、全業種平均で男子4,480千円、女子3,291千円となっている。

基本給をその他以外の業種別にみると、男子では建設・不動産業312,211円(47才、同13年)が最も高く、次いで、卸売業278,121円(43才、同15年)、製造業272,615円(45才、同14年)の順で、女子については建設・不動産業の230,345円(50才、同12年)が最も高く、次いで、製造業の212,990円(44才、同11年)となっている。

前年と比較すると、男女とも基本給は増加しているが、残業手当や賞与を含めた年間賃金は、女子が3年連続の増加に対し、男子は3年連続で減少している。

②規模別平均賃金

区 分		事業 所数	全従業員 平均賃金		従業員 1～19人		従業員 20～49人		従業員 50～99人		従業員 100人以上	
全業種 平均	男子 女子	社	人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
		224	1370	318,535	556	332,569	489	311,565	118	319,149	241	297,885
			453	233,396	150	223,437	152	226,423	66	260,094	91	246,362
製造業	男子 女子	108	855 218	317,735 239,602	327 49	315,536 214,225	333 92	312,107 231,681	53 35	322,304 267,037	142 42	334,290 263,700
卸売業	男子 女子	13	62 28	307,022 205,360	23 15	273,225 191,507	11 9	312,382 193,221	28 4	332,679 284,625	xx xx	xx xx
小売業	男子 女子	24	87 58	306,363 235,643	21 15	314,125 176,711	35 14	316,213 228,376	25 15	288,660 276,350	6 14	295,500 262,436
飲食業	男子 女子	10	33 11	236,548 174,824	7 xx	267,714 xx	2 2	245,500 191,500	xx xx	xx xx	24 8	226,713 170,008
運輸・ 通信業	男子 女子	8	73 17	279,553 222,051	14 4	334,087 193,375	23 9	299,977 242,596	xx xx	xx xx	36 4	245,298 204,500
建設業	男子 女子	24	127 34	335,673 253,150	80 26	368,771 258,113	47 8	333,377 237,023	xx xx	xx xx	xx xx	xx xx
サー ビス業	男子 女子	24	85 64	287,802 231,924	31 23	290,999 236,330	9 6	346,667 230,000	12 12	337,165 211,347	33 23	250,795 238,755
その他 の業種	男子 女子	13	48 23	441,549 214,326	27 14	598,014 236,943	21 9	240,380 179,144	xx xx	xx xx	xx xx	xx xx

(注) データが1名以下の区分については“××”を表示している。

令和2年12月に支払われた所定内賃金（基本給に諸手当を加えたもの）の規模別平均賃金をみると“全従業員平均賃金”を“従業員1～19人”区分の賃金が上回ったのは、男子では小売業、飲食業、運輸・通信業、建設・不動産業、サービス業、その他の6業種に対し、女子は建設業・不動産業、サービス業、その他の3業種である。“従業員20～49人”区分では、“全従業員平均賃金”を飲食業と運輸・通信業の2業種が男女ともに上回った。

一方、“従業員1～19人”区分を業種別にみると“全業種平均”の賃金を上回った業種は、男子では、運輸・通信業、建設・不動産、その他の3業種。女子では、建設・不動産業、サービス業、その他の3業種となっている。

また、“全従業員平均賃金”の対前年比較では、飲食店の男子で▲9.3万円と大きく減少した。

③業種別パート社員等平均時給額

区 分	事業所数		パート数		平均時給額		対前年時給額	最高時給額
	社	人	R 2	R 1	伸 び 率	R 2		
全業種平均	131	635	1,010	1,012	▲0.20	－		
製造業	64	302	1,023	1,035	▲1.16	3,000		
卸売業	7	35	963	960	0.31	1,200		
小売業	15	74	1,013	969	4.54	2,400		
飲食業	13	68	953	955	▲0.21	1,350		
運輸・通信業	4	22	945	994	▲4.93	1,200		
建設業	6	12	1,135	1,120	1.34	1,875		
サービス業	14	84	1,010	972	3.91	1,333		
その他の業種	8	38	1,055	xx	－	1,800		

(注) データが1名以下の区分については“××”を表示している。

令和2年12月に支払われたパート社員等の平均時給額は、昨年から0.2%減少し全業種平均で1,010円となっている。

その他の業種以外を業種別に見ると、平均時給額は建設業の1,135円が最も高く、次いで、製造業が1,023円、小売業が1,013円、サービス業が1,010円、卸売業が963円、飲食業が953円となっており、最も低いのは運輸・通信業945円で、最低賃金より36円高い水準となっている。